

令和 5 年 11 月 29 日（水）（R5 第 34 号）

11 月 28 日（火）には、松ヶ丘小学校の創立 65 周年を記念して、航空写真と全校写真と各学級の写真を撮影しました。

※松ヶ丘小学校は昭和 34 年 4 月 1 日開校。6 学級。児童数 254 名。

最近では、航空写真はドローンによる撮影が多いのですが、今回はセスナからの撮影でした。セスナは東京都にある調布飛行場から飛来しました。約 70 kmほどの距離を松ヶ丘小学校の記念写真のために飛んできてくれました。

朝から業者の方が石灰を使って校庭に描いてくれた下絵の上に、緑と黄色のエプロンを装着した子どもたちが並び、松ヶ丘小学校の校章である「松の葉」を表現しました。

少々風は強かったのですが快晴の空を見上げると撮影のためのセスナだけでなく、たくさん旅客機が松ヶ丘小学校上空を飛び交っていることに気づき、驚きました。松ヶ丘地域上空の空域は航路となっているのでしょうか。

子どもたちは旅客機が飛んで来るたびに、「あの大きな飛行機で写真を撮るのかな？」「そんなわけないよ。あの小さな飛行機（セスナのこと）だよ。」などと口々に話していました。おしゃべりが過ぎたのか、業者の方に注意されながら、エプロンのあげるタイミングを教えてくださいました。練習を数回行い、本番が近づくにつれ静かになっていきました。

シーンとした中、業者の方の「3・2・1、はい、あげて。」の合図で、一斉にエプロンがあがります。無事に OK ができました。セスナは 3 回往復し、3 回の撮影は無事終了しました。本番に強いところが松ヶ丘小学校の子どもたちのすごいところです。

しかし航空写真撮影終了で緊張が緩んだのか、全校写真の隊形に並び直すのが一苦勞でした。400 名近くの人を動かす、撮影に集中させるのは大変でした。思っている以上に時間がかかりました。写真の出来上がりが楽しみです。

※校章の由来（松の葉）については、学校だより 12 月号（12 月 1 日発行）に記したので、ぜひご覧ください。